

ドリフト
抑えて
効率散布!



キャベツ菌核病



レタス菌核病

希釈液が不要
持ち運び
カンタン!



稲いもち病



小麦赤かび病



だいた紫斑病



らっかせい褐斑病



こんにやく乾腐病



ごぼう菌核病



すいか炭疽病



ねぎ小菌核腐敗病



れんこん褐斑病
(写真提供:徳島県)

粉剤のチカラでラクラク作業!

作物病害の予防と治療に!

殺菌剤

トップジンM[®] 粉剤DL

殺菌剤 **トップジンM** 粉剤DL

- 有効成分：チオファネートメチル…2.0%
- 殺菌剤分類 **1**
- 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
- 包装：3kg×8袋

3つの特長

予防・治療効果を有する
チオファネートメチルが
有効成分です。

水での希釈が
いらないので、
省力的に散布できます。

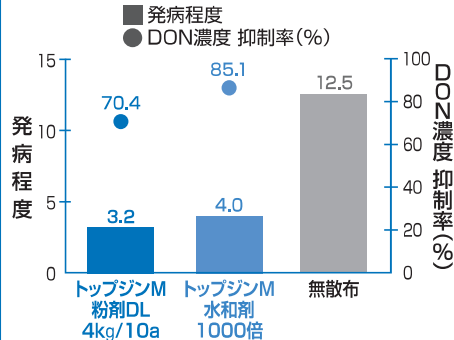
粉立ちや飛散の
少ないドリフトレスタイプ
の粉剤（粉剤DL）です。

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	チオファネートメチルを含む 農薬の総使用回数	使用方法
稲	いもち病	3～4kg/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内 (種子への処理は1回以内)	散布
小麦	赤かび病			3回以内 (出穂期以降は2回以内)	4回以内 (種子への処理は1回以内、 散布及び無人ヘリ散布は合計3回以内、 出穂期以降は2回以内)	
麦類 (小麦を除く)				3回以内 (出穂期以降は1回以内)	3回以内 (種子への処理は1回以内、出穂期以降は1回以内)	
だいず	紫斑病	4kg/10a	収穫7日前まで	4回以内	4回以内 (種子への処理は1回以内)	
らっかせい	褐斑病				5回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は4回以内)	
れんこん	炭疽病	3～4kg/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内	
すいか		4kg/10a		5回以内	6回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は5回以内)	
キャベツ			収穫3日前まで	2回以内	3回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は2回以内)	
レタス		3kg/10a	収穫7日前まで		4回以内 (種子への処理は1回以内、灌注は1回以内、散布は2回以内)	
ごぼう	4回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)					
ねぎ	小菌核腐敗病	9kg/10a		3回以内	5回以内 (種子への処理は1回以内、苗根部浸漬 及び苗床灌注は合計1回以内、 散布及び株元散布は合計3回以内)	株元散布 (散布後 土寄せ)
こんにゃく	乾腐病	種いも重量の2～3%	植付前	1回	1回	種いも粉衣

小麦 赤かび病に対する効果

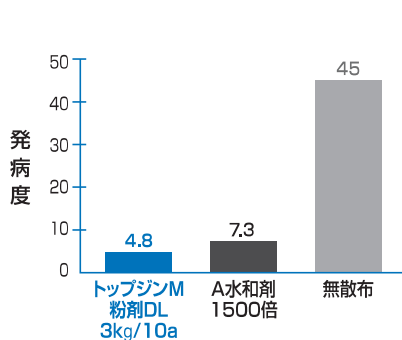
2004年 日植防 茨城研究所[中央農研センター協力]（圃場）



- 品 種：農林61号
- 発生状況：中発生、接種（4/23）
- 散 布：4/20（開花初期）、4/30
- 調 査：5/25（最終散布25日後）

レタス 菌核病に対する効果

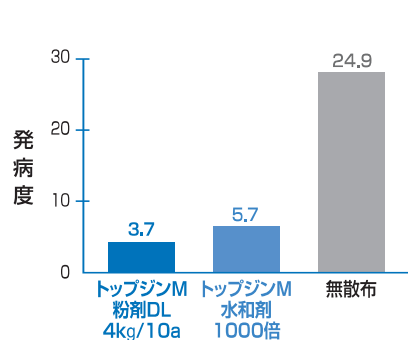
2013年 日植防 高知試験場（ビニールハウス）



- 品 種：シスコ
- 発生状況：多発生、接種（3/1、3/7）
- 散 布：2/28、3/11、3/21
- 調 査：3/28（最終散布7日後）

キャベツ 菌核病に対する効果

2015年 日植防 茨城研究所



- 品 種：金糸201号
- 発生状況：甚発生
- 散 布：10/22（結球初期）、10/29、11/5、11/12
- 調 査：11/19

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散布機の開度を1目盛程度絞って散布してください。
- だいずの紫斑病に対しては、落花後～若英期に2～3回散布してください。
- こんにゃくの種いも粉衣を行う場合は、適当な容器の中で本剤が均一にいもに粉衣するよう少量ずついいにまぶしてください。湿粉衣はさけ、粉衣した種いもはそのまま植付けてください。なお、薬剤処理した種いもは、食糧、飼料として用いないよう十分注意してください。

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 連続使用によって、薬剤耐性菌が出現し、効果の劣った事例があるので、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤を使用した場合には、ペノミルを含む剤を使用しないでください。ただし、種子への処理、種籾への処理及び塗布処理は除きます。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意

- 眼に入らないよう注意してください（弱い刺激性）。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
 - 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 保管 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

日本曹達株式会社

〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

お問合せ (03)4212-9655

（平日9～12時、13～17時、土日祝日を除く）



最新の登録内容、
SDSはこちら

本資料は2024年10月現在の登録内容に基づいています。